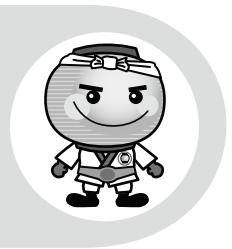


# 戸畑と日本のおもな

## できごとやくらしの<sup>へんか</sup>変化①

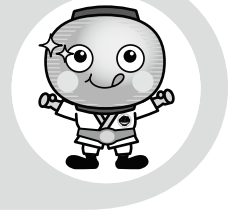


時 代	おむかし 大昔のころ						
	じょうもん やよい 縄文・弥生	こぶん あすか 古墳・飛鳥	なら へいあん 奈良・平安	かまくら 鎌倉	むらまち 室町	あづちもやま 安土桃山	えど 江戸
代					1 5 1 5	1 6 0 0	1 6 1 5    1 7 0 1    1 7 8 8    1 8 0 0    1 8 0 3    1 8 1 2    1 8 6 1
戸畑のおもなできごと	石おのや石やりなどの石器が使われる	名護屋崎古墳・牧山古墳がつくられる	『万葉集』に「とばた」の地名が飛幡と書かれる		鳥旗町に照養寺が建立される	黒田長政が福岡藩主になり、中の島に中の島城(若松城)をつくる	英国船が名護屋崎に近寄り、陸地の測量のため3人が上陸する 戸畑祇園が始まる お馬橋がかげかえられる 天籟寺に現在の六地藏が建立される 筑前国と豊前国の国境が決められる 一國一城令により中の島城がなくなる
戸畑のおおよその人口							約千二百人
日本のおもなできごと	<ul style="list-style-type: none"> <li>たて穴式住居</li> <li>石器や土器が使われる</li> <li>女王卑弥呼の国がさかえる</li> <li>古墳が各地につくられる</li> <li>聖徳太子が政治を行う</li> <li>大化の改新(645)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>奈良に都(平城京)を定める(710)</li> <li>東大寺に大仏がつくられる</li> <li>京都に都(平安京)を定める(794)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>源頼朝が征夷大将軍になる(1192)</li> <li>足利尊氏が室町幕府を開く(1336)</li> <li>織田信長が室町幕府をほろぼす(1573)</li> <li>キリスト教が伝わる(1549)</li> <li>鉄砲が伝わる(1543)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>徳川家康が江戸幕府を開く(1603)</li> <li>関が原の戦い(1600)</li> <li>豊臣秀吉が全国を統一する(1590)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>伊能忠敬が日本全国の測量を開始する</li> <li>ペリーが浦賀に来る(1853)</li> </ul>		

時 代	とばた こうぎょう はったつ 戸畑の工業が発達したころ														
	めいじ 明治					たいしょう 大正									
	1 8 7 4	1 8 8 0	1 8 8 9	1 8 9 6	1 8 9 9	1 9 0 1	1 9 0 2	1 9 0 9	1 9 1 0	1 9 1 1	1 9 1 2	1 9 1 3	1 9 1 4	1 9 1 7	1 9 1 8
戸畑のおもなできごと	<p>戸畑で米騒動がおこる</p> <p>牧山小学校が開校する</p> <p>東洋製鉄戸畑工場ができる</p> <p>旭硝子牧山工場ができる</p> <p>若松ガス会社戸畑出張所ができる</p> <p>初めて家庭でガスが使われる</p> <p>松本健次郎が自宅兼迎賓館(現在の旧松本家住宅)をつくる</p> <p>戸畑渡場・小倉間に初めて路面電車が開通する</p> <p>大渡川渡船(現在の若戸渡船)で汽船の運行がはじまる</p> <p>初めて電話の仕事が始まる(電話台数41台)</p> <p>戸畑鋳物ができる</p> <p>明治専門学校附属小学校(現在の明治学園)が開校する</p> <p>安川敬一郎、松本健次郎が明治専門学校</p> <p>(現在の九州工業大学)をつくる</p> <p>若松電灯会社戸畑発電所ができる</p> <p>約800戸に初めて電灯がともる</p> <p>戸畑駅が完成し小倉・戸畑間に初めて鉄道が開通する</p> <p>八幡製鐵所ができる</p> <p>初めて郵便の仕事が始まる</p> <p>戸畑村が「戸畑町」となる</p> <p>戸畑村に大火がおこる</p> <p>通町(現在の南鳥旗町)に巡査駐在所ができる</p> <p>戸畑村、中原村が合併して「戸畑村」となる</p> <p>中の島に戸畑炭塊社の工場ができる</p> <p>鳥旗小学校(後の戸畑小学校)が開校する</p>														
戸畑のおおよその人口	約千七百人					約二千八百人					約九千人				
日本のおもなできごと	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 日露戦争 (1904～05)</li> <li>● 重工業がしだいに発達する</li> <li>● 日清戦争 (1894～95)</li> <li>● 東京・熱海間で電話が通る (1889)</li> <li>● 大日本帝国憲法が公布される (1889)</li> <li>● 西南戦争 (1877)</li> <li>● 学制がしかれる (1872)</li> <li>● 廃藩置県が行われる (1871)</li> <li>● 明治維新がはじまる。江戸を東京とする (1868)</li> </ul>										<ul style="list-style-type: none"> <li>● 第一次世界大戦 (1914～18)</li> </ul>				

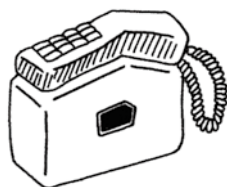
# とばた にほん 戸畑と日本のおもな

## できごとやくらしの変化②



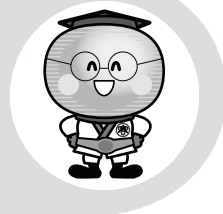
時 代	とばた こうぎょう はつたつ 戸畑の工業が発達したころ							おおお せんそう 大きな戦争があったころ													
	たいしやう 大正							しやうわ 昭和													
1920	1921	1922	1924	1926	1927	1929	1930	1931	1934	1935	1939	1940	1941	1944	1949	1951	1953	1954	1958	1960	
戸畑のおもなできごと	<p>沢見小学校が開校する</p> <p>東洋製鉄戸畑工場が八幡製鐵所戸畑作業所にかわる</p> <p>戸畑警察署がつくられる</p> <p>中原海水浴場ができる</p> <p>戸畑製鋼が「戸畑市」となる</p> <p>戸畑渡場・枝光間にバスが初めて運行される</p> <p>戸畑市が「戸畑市」となる</p> <p>戸畑警察署がつくられる</p> <p>東洋製鉄戸畑工場が八幡製鐵所戸畑作業所にかわる</p> <p>沢見小学校が開校する</p>							<p>戦争で戸畑・若松・八幡が九州で最初に爆撃を受ける</p> <p>天籟寺小学校が開校する</p> <p>夜宮の大珪化木が発掘される</p> <p>中の島が取りのぞかれて、洞海湾から姿を消す</p> <p>戸畑消防署ができる</p> <p>中原小学校が開校する</p> <p>若戸渡船に車などを運ぶ貨物汽船が運行される</p> <p>大谷浄水場が完成し、初めて水道の水が家庭用に給水される</p> <p>若戸渡船「第一若戸丸」が転覆し、事故死者73名</p> <p>共同漁業今の日本水産の</p> <p>日本一の遠洋漁業の基地ができる(一文字海岸)</p> <p>浅生小学校が開校する</p>													
戸畑のおよその人口	約三万九千人							約十万人九千人													
日本のおもなできごと	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 国際連盟に加わる (1920)</li> <li>● 普通選挙制が定められる (1925)</li> </ul>							<ul style="list-style-type: none"> <li>● 自動車洗機が誕生する (1960)</li> <li>● 日米新安全保障条約が結ばれる (1960)</li> <li>● 白黒テレビ・洗たく機・冷蔵庫があこがれのものとして「三種の神器」とよばれる</li> <li>● 国際連盟に加わる (1956)</li> <li>● 自衛隊がつくられる (1954)</li> <li>● テレビ放送が始まる (1953)</li> <li>● 日米安全保障条約が結ばれる (1951)</li> <li>● 六・三・三制の教育が始まる (1947)</li> <li>● 日本国憲法が公布される (1946)</li> <li>● 連合国に降伏する (1945)</li> <li>● 広島と長崎に原子爆弾が投下される (1945)</li> <li>● 太平洋戦争が始まる (1941)</li> <li>● 第二次世界大戦 (1939～45)</li> <li>● 日中戦争が始まる (1937)</li> <li>● 国際連盟から脱退する (1933)</li> <li>● 満州事変 (1931)</li> </ul>													

時 代	戸畑のまちが整えられたころ										
	昭和						平成				
1962	若戸大橋が開通する	約10万六千人	日本のおもなできごと								
1963	八幡製鐵所に世界一の溶鉱炉ができる (1975年に廃止される)	約10万六千人									
1964	旧戸畑駅ができる	約10万六千人									
1965	水洗式公衆トイレが戸畑に設置される	約10万六千人									
1966	国道3号「戸畑バイパス」が開通する	約10万六千人									
1970	鹿児島本線「新中原駅」ができる	約九万九千人									
1974	新日本製鐵ができ、新日本製鐵八幡製鐵所となる	約九万九千人									
1976	市立美術館が開館する	約八万七千人									
1980	戸畑祇園大山笠行事が国の重要無形民俗文化財に指定される	約八万二千人									
1981	北九州市民憲章が制定される	約八万二千人									
1984	天籟寺川にホテルの幼虫700匹とカワニナ3000匹を放流する	約八万二千人									
1985	戸畑区内を走っていた西鉄路面電車がなくなる (戸畑海場大門 幸町中央町間)	約七万六千人									
1988	「とばた宣言まつり」が開催される	約七万六千人									
1990	都市高速度道路2号線(若戸・戸畑・小倉駅北)が開通する	約七万一千人									
	JR「新中原駅」が「九州工大前駅」の駅名となる 若戸大橋の歩道がなくなり、車道が四車線となる テクノパークに北九州テクノセンターが設立される 新日鐵八幡製鐵所の総合センターが八幡地区から戸畑地区に移転される										
	阪神大震災がおこる (1995) 毛利衛さんが日本人で初めてスペースシャトルで、宇宙へ行く (1992) ソ連が解体し、ロシアなど十五の国々に分かれる (1991) アメリカとソ連が核兵器を制限する条約を結ぶ (1988) 携帯電話が誕生する 中華人民共和国と平和条約が結ばれる (1978) オリンピック札幌大会(冬)が開かれる (1972) 沖縄が本土に復帰する (1972) 電子レンジが普及し始める カラーテレビ・クーラー・自動車 「新三種の神器」とよばれる										



とばた にほん  
戸畑と日本のおもな

へんか  
できごとやくらしの変化③



時 代	すみよいまちへ変わるころ											れいわ 令和		
	へいせい 平成													
1997	1999	2001	2002	2003	2007	2009	2010	2012	2013	2014	2015	2016	2018	
戸畑のおもなできごと	<p>三六小と沢見小が統合し、あやめが丘小学校が開校する</p> <p>戸畑駅が日立金属跡地に新築・移転する</p> <p>浅生小と戸畑小が統合し、戸畑中央小学校が開校する</p> <p>ウエルとばたが開館する</p> <p>戸畑祇園大山笠行事が200周年を迎え、記念行事が開催される</p> <p>戸畑区役所が新築・移転する</p> <p>戸畑消防署が新築・移転する</p> <p>「戸畑C街区」が全面オープンする</p> <p>「戸畑あやめ」に学名がつけられる</p> <p>九州工業大学が開校して100年となる</p> <p>明治学園が開校して100年となる</p> <p>旧松本家住宅がつけられて100年となる</p> <p>新若戸道路(若戸トンネル)が開通する</p> <p>若戸大橋が開通して50年となる</p> <p>「北九州市」が誕生して50年となる</p> <p>「北九州メランソ」が北九州市で初めて開催される</p> <p>「全国」に当地ちやんぼんフェスティバル「戸畑」が開催される</p> <p>旧戸畑区役所を再整備した戸畑図書館が開館する</p> <p>宮宮八幡製鉄所関連施設が世界文化遺産に登録される</p> <p>戸畑祇園大山笠行事がユネスコ無形文化遺産に登録される</p> <p>若戸大橋・若戸トンネル無料化</p> <p>浅生スポーツセンターと都島球場が完成する</p>													
戸畑のおよその人口	<p>約六万五千人</p> <p>約六万三千人</p> <p>約六万人</p>											約五万八千人		
日本のおもなできごと	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ヨーロッパの共通のお金</li> <li>● ユーロがスタート(2002)</li> <li>● アメリカで同時多発テロがおこる(2001)</li> <li>● オリンピック長野大会(冬)が開かれる(1998)</li> <li>● 香港がイギリスから中国へ返還される(1997)</li> <li>● 東日本大震災がおこる(2011)</li> <li>● 九州新幹線(博多-鹿児島間)が全線開通する(2011)</li> <li>● 選挙権年齢が「20歳以上」から「18歳以上」に引き下げられる(2015)</li> </ul>													